

**CPEDI3★GOTEMBA2025・CPEID2★GOTEMBA2025
JRAD 国内競技会 2025Part I
実施要項**

主催：一般社団法人 日本障がい者乗馬協会
【JRA 助成事業】

1. 期日 **2025年5月16日(金)～18日(日)**
2. 会場 **御殿場市馬術・スポーツセンター インドア馬場**
静岡県御殿場市仁杉 1415-1 TEL 0550-80-4150

3. 日程並びに競技種目及び実施課目
5月16日(金)

FEI Grade	CPEDI3★	CPEDI2★
G I	第1競技 Para Grand Prix A G I	第1競技 Para Intermediate A G I
G II	第2競技 Para Grand Prix A G II	第2競技 Para Intermediate A G II
G III	第3競技 Para Grand Prix A G III	第3競技 Para Intermediate A G III
G IV	第4競技 Para Grand Prix A G IV	第4競技 Para Intermediate A G IV
G V	第5競技 Para Grand Prix A G V	第5競技 Para Intermediate A G V

グレード	JRAD 国内競技会 2025Part I
自己申告	第1競技 Para Novice A G I
自己申告	第2競技 Para Novice A G II
自己申告	第3競技 Para Novice A G IV

5月17日(土)

	CPEDI3★	CPEDI2★
G I	第 6 競技 Para Grand Prix B G I	第 6 競技 Para Intermediate B G I
G II	第 7 競技 Para Grand Prix B G II	第 7 競技 Para Intermediate B G II
G III	第 8 競技 Para Grand Prix B G III	第 8 競技 Para Intermediate B G III
G IV	第 9 競技 Para Grand Prix B G IV	第 9 競技 Para Intermediate B G IV
G V	第 10 競技 Para Grand Prix B G V	第 10 競技 Para Intermediate B G V

グレード	JRAD 国内競技会 2025Part I
自己申告	第 4 競技 Para Novice A G I
自己申告	第 5 競技 Para Novice A G II
自己申告	第 6 競技 Para Novice A G IV

5月18日(日)

	CPEDI3★	CPEDI2★
G I	第 11 競技 Para Grand Prix Free Style G I	第 11 競技 Para Intermediate Free Style G I
G II	第 12 競技 Para Grand Prix Free Style G II	第 12 競技 Para Intermediate Free Style G II
G III	第 13 競技 Para Grand Prix Free Style G III	第 13 競技 Para Intermediate Free Style G III
G IV	第 14 競技 Para Grand Prix Free Style G IV	第 14 競技 Para Intermediate Free Style G IV
G V	第 15 競技 Para Grand Prix Free Style G V	第 15 競技 Para Intermediate Free Style G V

- ※16日(金) 13時から、17日(土)・18日(日)は9時からの競技を予定しております。
- ※3日間共にインドアで実施します。
- ※CPEDI2★→CPEDI3★→国内競技の順番で実施予定ですが、馬場の大きさやエントリー状況によって実施順を検討致します。
- ※CPEDI3★・CPEDI2★の日曜日の自由演技への進出基準はパラ馬術規程集最新版の通りとなり、両競技共に1選手1頭のみとなります。(3★は進出基準有り)
- ※CPEDI3★・CPEDI2★・国内競技会への馬の併用は認められません。
- ※選手はCPEDI3★・CPEDI2★・国内競技会のいずれかの出場しか認められません。

4. 出場順

- 1) CPEDI3★・2★はドローにて決定する
- 2) 国内競技会は主催者が決定する。

5. 参加資格・参加条件

- 1) 全ての競技において、選手は、参加申し込み時において日本障がい者乗馬協会の会員である団体に属していること。
- 2) 全ての競技において、選手は、参加申し込み時において日本障がい者乗馬協会の選手個人会員であること。
- 3) 全ての競技において、使用馬匹は、日本馬術連盟の乗馬登録があること。
- 4) CPEDI3★・CPEDI2★に出場する選手は、国際クラシフィケーションが確定またはレビューになっていること。また、FEI登録を終えていること。
国内競技に出場する選手は国内クラシフィケーションを受けたことのある選手であること(期間中のクラシフィケーションも含む。但し期間中のクラシフィケーションでパラ馬術選手として認定を受けられなかった場合は、最終得点率から10%を差引きます)
- 5) CPEDI3★出場可能選手はFEI規程に準ずる。
- 6) CPEDI2★出場可能選手は2025年1月から5月14日までに国内での競技会(非公認競技会に出場実績が1回あり、55%以上を獲得した選手に限る)
- 7) 国内競技は、今後の競技力向上の為、出場する課目については自身のグレード判定に関係なく選択できる。
- 8) 外国籍並びに海外からのFEIパラ馬術資格保有者の出場は選手個人会員で無くても認める。
- 9) CPEDI3★・CPEDI2★はFEI規程に準ずる必要な手続きを終了した馬のみとする。
- 10) CPEDI3★・CPEDI2★は1人当たりの頭数制限は2頭まで、国内競技のみ1人当たりの頭数制限は設けない

6. クラシフィケーション

- 1) 大会期間中に国際クラシフィケーションを希望する選手はFEI規程に準じて既に申し込みを行っている選手のみが可能である。(申請期限有り)
- 2) 同様に国内クラシフィケーションを希望する選手は事務局に3月28日(金)までに申し出ること。

info@jrad.jp

7. 競技会規程

- 1) 全ての競技種目において FEI パラドレッサージュ規程（最新版）を適用する。
- 2) 尚、国内競技においては、人馬共に補助具の使用を許可し、下乗りの制限規定も適用しない。但し、安全性を損なうものは使用不可とする。
また、コマンダーの機能も適用可とする。

8. 参加料

- 1) 選手参加料

CPEDI3★金・土・日	合算	55,000 円
CPEDI2★金・土	合算	40,000 円
CPEDI2★日		25,000 円
国内競技	各競技毎	25,000 円

※2 頭乗りで出場する選手は 1 頭につき上記参加料となります。
- 2) 馬匹参加料 20,000 円/1 頭
※同一馬を複数選手が使用する場合 1 選手につき上記馬匹参加料となります。
- 3) 振込先 三井住友銀行 霞が関支店 普通預金 6848673
一般社団法人 日本障がい者乗馬協会
※参加料の納入は、銀行振込のみとし、振込以外は受け付けない。
※一度納入した参加料は、競技に出場しない場合でも返却しない。但し、主催者側の都合により競技を取りやめた場合はこの限りでない。
- 4) 参加料の入金は、2025 年 3 月 28 日（金）入金分までとする。

9. エントリー申込方法および締切

- 1) エントリー申込時点で、本実施要項に同意したものとみなします。
特に 21. その他を良くご理解の上、エントリーをお願いします。
- 2) エントリー申込は、実施要項発表より、原則 E-mail で受け付けし、2025 年 3 月 28 日（金）到着分までとする。
申込先 一般社団法人 日本障がい者乗馬協会 事務局 宛
E-mail:info@jrad.jp
- 3) エントリー時の所属団体は、選手が所属する会員団体のみとする。
馬匹の所属は、選手の所属する会員団体名を記載する。
尚、パンフレット・結果表に所属企業名等を併催希望の場合は、別途事務局に併催希望書をエントリー提出時に申し込むこと。（あくまでも会員団体名との併催となります。）
- 4) 参加料の入金確認が 2025 年 3 月 28 日（金）までに確認できない場合は、エントリー申込を受領しない。

10. 宿泊

- 1) 選手および選手関係者の宿泊は、各個人で手配し、自己負担とする。
- 2) 会場内の休憩施設への宿泊者の申し込みを希望する場合は施設側と直接行うこと。

11. 参加馬の入厩および退厩

- 1) 滞在できる期間は、2025 年 5 月 15 日（木）～5 月 18 日（日）とする。
※5 月 14 日以前に入厩希望の選手は施設側に直接依頼すること
※5 月 14 日は会場設置を優先し、5 月 14 日以前の馬場使用料等の費用は施設側と直接行うこと。
- 2) 入厩時間は、5 月 15 日（木）、8 時 00 分～15 時 00 分とする。
- 3) 入厩後、馬匹手帳と共に入厩確認を終えた馬匹のみ馬房から出すことを可能とする。
FEI 手帳や健康手帳提出と引き替えに、馬番号（個体識別番号）を 1 頭 2 枚ずつ、配布を行なう。

1 2. 馬場開放

- 1) 2025年5月15日(木)は12時00分～15時00分とする。
但し、インスペクションの都合で開放時間を短縮する場合がある。

1 3. 打合せ会

- 1) CPEDI3★・CPEDI2★のみドローを5月15日(木)インスペクション終了後に行います。
- 2) 連絡事項等は、別途告知を行う。
- 3) 馬匹変更は、事前に入厩リストに記載され、エントリー申し込み締め切り迄に提出済みの馬匹のみ可能とする。
また、入厩リストに記載された段階で、入厩当日に入厩が無くとも馬匹参加料は発生となる。
(馬房準備が発生する為)

1 4. インスペクション

- 1) CPEDI3★・CPEDI2★出場馬はインスペクションを2025年5月15日(木)15時00分から実施する。

1 5. 馬匹ドーピング

- 1) 馬匹ドーピングは全ての出場馬を対象とする。

1 6. 馬糧・敷料

- 1) 馬糧は、各自が持参し、退厩の際は全て持ち帰ること。
- 2) 敷料は、木材チップのみとし、実行委員会が手配する。

1 7. 馬の防疫

- 1) **CPEDI3★・CPEDI2★はFEI獣医規程に沿った対応が必須となります。専用アプリ(HorseApp)等、各獣医師に確認の上、対応下さい。**
- 2) 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
【馬のインフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明】
 - ・基礎接種として初回ワクチン接種を実施してから21日以上・2か月以内に2回目のワクチン接種を行ない、その後、7か月以内に最初の補強接種を行ない、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を受けていなければならない。
 - ・競技場に入厩する6か月+21日以内に補強接種(または基礎接種の2回目)を受けていなければならない。ただし、競技場へ入厩する1週間以内のワクチン接種は接種歴として認められない。
 - ・2008年3月31日以前に基礎接種を完了している馬については、基礎接種の後の最初の補強接種は1年以内であれば可とする。
- 5) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- 6) 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。
- 7) 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中(3ヶ月)の馬匹は出場できない。
- 8) 上記が守れない場合や申込書類に不備がある場合は、入厩を認めない。
また、入厩を申請した全ての馬匹について適用し、入厩申請をしていない馬匹は入厩を認めず、馬匹変更の対象とならない。

1 8. 表彰式

- 1) 表彰式は基本的には17日(土)・18日(日)に実施する

19. 褒章

- 1) CPEDI3★・CPEDI2★は各グレード・各競技毎に上位3名迄を表彰対象とし、馬リボンとメダルを贈る。
- 2) 国内競技は、出場者全員を対象とし、競技番号毎に、成績を残したものに限定し、馬リボンを贈る（失権等は対象外）

20. フリースタイルに使用する音楽媒体

- 1) フリースタイル（自由演技課目）に使用する音楽媒体については、録音利用明細書（一般社団法人日本レコード協会、一般社団法人日本音楽著作権協会 共通様式）を主催者にエントリー申込と主に提出をする。
尚、録音利用明細書については、公益社団法人日本馬術連盟のホームページからダウンロードできる。
- 2) 音楽媒体については、5月15日（木）16時00分迄に主催者に提出する。
音楽媒体には選手名、馬匹名を明記し、バックアップ1枚を含む計2個を提出すること。
- 3) 媒体作成にあたっては、使用する楽曲のみ保存し、入場曲付きとすること。
- 4) 使用媒体は**基本的に USB**のみとし、他の媒体は不可とする。

21. その他

- 1) 全てにおいて、施設の利用ルール・JRADの使用方針に従うこと。
- 2) 利用ルール及び主催者の指示に従わない場合は、その時点で退場・退厩処分となります。
- 3) 場内で、主催者が競技に差し障りない場所を選定し、報道関係者等による写真、ビデオ撮影を行なう場合があります。
- 4) 弊会の広報ツールに写真・動画等を掲載致します。同意出来ないかたは事前に事務局に申し出下さい。
- 5) 資格を誤って申し込んだ場合は出場を認めない。また、競技期間中に発見された場合は失格とし、本競技会の成績は無効とする。
- 6) 選手は、何らかの傷害保険に加入していること。
- 7) 事故のないように十分注意すること。万一の場合、応急処置は講ずるが主催者はその責は負わない。
- 8) 事故のない様に十分の注意を払うこと。
- 9) 競技場周辺あるいは練習馬場等において事故のない様に細心の注意を払うこと。
- 10) 厩舎地区およびその周辺地区は各参加団体の自主管理とし、貴重品の管理には十分注意すること。
- 11) 厩舎地区およびその周辺は火器厳禁とし、喫煙は会場が定める指定の場所のみとする。
- 12) 清掃は各団体で協力して行い、ゴミは書く団体で持ち帰ること。
- 13) 一般車及び馬運車は基本的には指定の駐車場を利用すること。
- 14) 主催者ホームページ及び専用サイトの掲載内容に注意すること。

以上